いみず 市議会だより

Imizu City Congress News

No.75

令和６年８月１日発行

●発行／射水市議会　●編集／広報委員会
〒939-0294 富山県射水市新開発410番地１
TEL(0766)51-6610　FAX(0766)51-6645
E-mail gikai@city.imizu.lg.jp

▲射水市と千曲市の小学生による海の生活体験交流会

暑中お見舞い申し上げます　射水市議会議員一同

市議会のうごき

5月

13日～15日　民生病院常任委員会行政視察
14日～16日　総務文教常任委員会行政視察
15日～17日　産業建設常任委員会行政視察
24日　議会運営委員会、全員協議会、議員懇談会

6月

【定例会】
31日　議会運営委員会、本会議、全員協議会、議会改革特別委員会専門部会

6日　本会議（代表質問）、議会運営委員会、広報委員会
7日　本会議（一般質問）
10日　予算特別委員会
11日　総務文教常任委員会
12日　民生病院常任委員会
13日　産業建設常任委員会
14日　議会運営委員会、港湾振興特別委員会、議会改革特別委員会
18日　予算特別委員会
議会改革特別委員会専門部会
19日　予算特別委員会、全員協議会
議会運営委員会
20日　本会議、議会運営委員会

7月

4日　議会報告会（産業建設常任委員会）
18日　議会報告会（民生病院常任委員会）
19日　広報委員会
22日～23日　議会運営委員会行政視察
26日　議会運営委員会
議会改革特別委員会専門部会
30日～31日　港湾振興特別委員会行政視察

代表質問

【自民射水の会】
山本　満夫 議員

1. 第３次総合計画２年目について
2. 深原市民病院長の就任にあたっての思いについて
3. 第２期射水市教育振興基本計画について

問① 第３次総合計画策定後１年が経過したが、能登半島地震の影響により現時点で変更や遅れはないか、また２年目の計画実施について伺う。

答① フットボールセンターの利用停止や、汚水処理施設整備事業などのスケジュールを見直す必要が生じたほか、今後本市が発注するインフラ整備のスケジュールへの影響が懸念されるが、現在のところ実施計画全体としては大きな変更は生じていない。

計画期間の２年目に当たる今年度は、被災者に寄り添った生活支援や液状化対策をはじめ、インフラ等を含めた復旧・復興作業を着実に推進し、市民の皆さんがそれぞれの立場で活躍し幸せを実感できるよう計画を推進していく。

問② 本市の基幹病院として深原病院長がどのような病院を目指すのか、その思いについて伺う。

答② 当院は本市を中心とした地域住民の方々の生命と健康を守る、極めて重要な役割を担っている。急性期、回復期、それぞれの病床を効率的に運用し稼働率を高めることが経営改善の最重要課題と認識しており、病床稼働率を高めるための新たな病床運用基準の策定や、地域完結型医療を行うための地域連携室の強化など、病院の健全経営に全力で取り組んでいくとともに、職員が向上心を持って生き生きと働ける職場となるよう努め、住民の皆さんに最も信頼され親しまれる病院となるよう取り組んでいく。

問③ 今年度からすべての小中学校で学校運営協議会が設置されているが、改めてコミュニティ・スクール※を導入することになった意義や学校・保護者・地域が担う役割について伺う。

答③ コミュニティ・スクールは、子どもを取り巻く環境や学校が直面する課題が多様化・複雑化している状況を踏まえ、どのような教育活動を実現していくかというビジョンや目標を、学校と保護者や地域の方々が学校運営協議会を通して共有し、一体となって子ども達を育むことを目的に導入したものである。学校運営協議会は、子どもの現状に基づき、学校が示す教育方針や教育活動について、学校・保護者・地域がそれぞれの立場で、より効果的な活動方法や支援内容等を一緒に考える場と捉えており、それぞれが役割分担を行い進めていきたいと考えている。

その他の質問

- 令和６年能登半島地震に係る射水市被災者支援・災害復興ロードマップについて
- 誰もが夢をカタチにできる人流イノベーションシティ射水創造プロジェクトについて
- 射水市地域公共交通網形成計画について
- 水道事業ビジョン及び下水道事業ビジョンについて
- こども家庭センターについて
- 射水市国民健康保険第３期保健事業実施計画（データヘルス計画）について

※の用語については、最終ページに解説があります。

代表質問

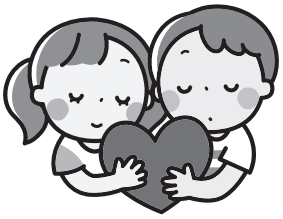
【いみず志政会】
石田　勝志 議員

1 児童・生徒のメンタルヘルスリテラシーの向上について

2 地域おこし協力隊について

問① 出生数が過去最少を更新するなど、少子化に歯止めが掛からない中、児童生徒の自殺者数が過去最多を更新する水準で推移している。義務教育の段階からストレスへの対処法など、精神保健教育を導入し、生きていく上で感じるストレスへの対処法を学び、その知識を活用できるような予防的施策に取り組むべきではないか。その際には、教員の負担増大にならぬよう、精神保健福祉士や精神科医など、外部の専門家の協力を得ながら段階的にメンタルヘルスリテラシー※の向上を図るべきではないか。

答① 児童生徒は学力や友人関係、家族の問題など様々な悩みを抱えており、児童生徒のメンタルヘルスリテラシーの向上は重要な課題であると認識している。現行の学習指導要領では、小学校の体育、中学校の保健体育で、心の健康やストレスへの対処に関する内容の充実が図られている。また、各学校では、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、児童生徒向けにＳＯＳの出し方等の講義を行ったり、教職員や保護者向けに研修会を開催するなど、心の健康とストレス対処法について学ぶ機会を設けている。今後も、こうした学びの場をより充実させるとともに、外部講師の導入も検討するなど、児童生徒のメンタルヘルスリテラシーの向上を図っていく。



問② 国は、地域おこし協力隊を、令和８年度までに10,000人に増やす目標を掲げ推進している。全国平均で、地域おこし協力隊の年齢構成は７割が20代・30代であり、全体の４割が女性である。また、任期終了後の定住率は全国平均で65％である。本市においても、地域おこし協力隊制度を更に積極的に活用すべきと考えるが、現状と課題、今後の展望について伺う。

答② 近年、全国の地方自治体が募集しており、本市への応募者が少なく人材確保が課題となっており、昨年度、総務省の地域おこし協力隊アドバイザー派遣事業を活用しレクチャーを受けた。各担当部署において必要性や有効性を判断しながら、地域おこし協力隊制度の活用を検討していく。

その他の質問

- 震災対応関連について
- 重層的支援体制整備事業について
- ダイバーシティ社会の実現について
- 射水市関係人口創出について
- 射水市水道事業包括業務委託について

代表質問

【自民議員会】
中川　一夫 議員

1 人口問題について
2 総合計画について
3 財政状況について
4 東部埋立地について

問① 人口減の中での社会を維持する取組について伺う。

答① 人口減少に歯止めがかからない場合であっても、持続可能で活力あるまちづくりの推進は不可欠である。現在見直しを行っている「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、人口減少の克服や地域活性化につなげる施策をまとめた計画であり、人口減少に対応する有効な施策について検討していく。

問②ⅰ 総合計画における合計特殊出生率は、どのように位置づけ、どう取り組んでいくのか伺う。

答②ⅰ 第３次総合計画の最終年である2032年において、アンケート調査から算出した市民希望出生率1.837を上回る出生率を想定している。国の「異次元の少子化対策」の動向も注視しながら、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき魅力的なまちづくりを推進することで、出生率の上昇につなげる。

問②ⅱ ラスパイレス指数※について当局の考え方を伺う。

答②ⅱ 本市のラスパイレス指数は、県内各市と比較して下位に位置していることは認識している。今後は、職員一人ひとりの職務への意欲や向上心を高め、総合計画に掲げた各種施策を着実に推進するためにも、今年度において人事評価制度の見直しを進めており、合わせて、必要な人材確保に向けた処遇改善についても調査・研究していく。

問②ⅲ 市道堀岡東町東明七軒線の中学校から交差点の道路整備について伺う。

答②ⅲ 射北中学校から草岡町交差点に向かう市道堀岡東町東明七軒線については、一部区間において、当該路線を横断している消雪パイプと周辺路面の段差が原因で、大型車両が走行した時に振動が発生すると考えられる。現在、自治会と補修方法について協議を行っており、協議が整い次第、補修工事を実施していく。

問③ 市単独補助金を増額し、各政策効果を高めるべきであると考えるが、これまでの推移と当局の見解を伺う。

答③ 平成18年度当初予算で14億円余りを計上し、令和６年度当初予算では、約11億４千万円となっている。引き続き、人口減少対策など、総合計画等に掲げる基本目標の実現に向け、時代の先を見据えた効果的かつ効率的な市単独の補助事業について、毎年予算編成の中で検討していく。

問④ 海竜スポーツランドの大規模改修について当局の見解を伺う。

答④ 海竜スポーツランドは、平成11年に25メートルの温水プール等を有する施設として開設され、これまで幼児から高齢者まで幅広い年代の多くの方が利用され、健康増進や体力づくり、競技力の向上に大きく寄与してきた。本市公共施設個別施設計画では、令和９年度から10年度にかけて大規模改修を行う予定である。

その他の質問
●大地震被害について

一般質問

1 孤独・孤立の状態にある独居高齢者について

2 出会いの場の創出（結婚を希望する方へのサポート）について

西尾　哲 議員

問① 本市における独居高齢者数と支援体制について伺う。

答① 令和２年国勢調査では、3,424人であり、本年３月策定の第９期介護保険事業計画では、令和12年には3,910人と推計している。地域包括支援センター職員による個別訪問の実施や、民生委員や地域との連携により、支援が必要と思われる高齢者の状況を把握し、孤独・孤立化しないよう支援していく。

問② 本市における出会い応援事業の取組と今後の展望について伺う。

答② 婚活イベントの開催や婚活サポーターの活動支援のほか、県や民間の結婚支援事業者、市内企業と連携し、結婚を希望する男女の出会いの場の提供、サポートに取り組んでいる。引き続き、結婚を希望する方により多くの出会いの場を創出し成婚に繋がるよう取り組んでいく。

その他の質問

- 指定管理者制度へ成果報酬導入について
- デジタルサイネージの導入について

一般質問

1 富山新港東西埋立地の歴史と現在の利用状況等について

2 熱中症対策の推進について

杉浦　実 議員

問① フットボールセンター等災害復旧工事について伺う。

答① 既存の人工芝及びその下部にあるアスファルトを撤去し、路盤面を整えた上で、再度アスファルト舗装を行い、新たな人工芝を敷設する。また、フィールド外周側溝や、防球ネット支柱の補修及び駐車場の復旧を行う予定であり、復旧が完了したフィールドから再開する。液状化対策については、再開時期が大幅に遅れることなどを勘案し実施しない。また、海竜スポーツランドの駐車場については、県が５月に国の災害査定を受け、現在工事発注に向け準備を進めており、年度内の復旧を目指している。

問② 通学時の「熱中症特別警戒情報」発表対応について伺う。

答② これまでも帽子や日傘をさすことで直射日光を避けることや、飲み物を持ち歩き、水分をこまめにとることなどの指導を行ってきた。また、単独行動を避け、複数人で登下校することや体に異常が生じた際には周囲の大人に伝えるなど、引き続き身の安全を守る方法を指導していく。

一般質問

1 本市ＤＸについて

2 ゼロカーボンシティについて

大垣　友和 議員

問①ⅰ のるーと射水は公共交通として持続可能なのか伺う。

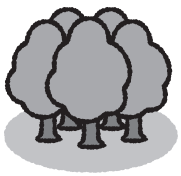
答①ⅰ 交通弱者の需要に応じた移動手段の確保や効率的な配車、運転手不足など、利便性と持続可能な地域公共交通の両立のほか、環境負荷の軽減も目的として導入したものであり、運行経費の削減も見込んでいる。

問①ⅱ 射水市ＤＸビジョン実現に向けた挑戦と新たな計画について伺う。

答①ⅱ 社会経済情勢や国の同行等も踏まえ、先進的なデジタル技術を取り入れながら、ＤＸの推進に挑戦していく。また、新たな「ＤＸビジョン」の策定についても検討していく。

問② ゼロカーボンシティ※実現のため意識の醸成をどう図るのか伺う。

答② 「射水市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を６月中に策定し、市民や事業者が施策に取り組んでいただけるよう、周知・啓発に努める。



一般質問

1 地震解錠キーボックスの設置について

2 田んぼダムの取組について

金　賢志 議員

問① 地震解錠キーボックスの設置目的と設置箇所について伺う。

答① 施設のスペアキーを入れておくキーボックスであり、あらかじめ設定した震度を感知するとキーボックスの扉が自動解錠する等、施設管理者の到着を待たずに施設内に円滑に避難することができ、コミュニティセンターや学校等への設置を考えている。

問② 水田の持つ貯水機能を活用した田んぼダムの取組について伺う。

答② 田んぼダムは、大雨時に河川や水路の水かさの急上昇を抑え、下流域の浸水被害リスクの低減を目的に、水田の落水口に排水調整板を設置し、雨水貯留能力を人為的に高める取組である。近年の異常気象により、雨水被害の軽減や流域治水の観点から田んぼダムの取組を推進することは重要であると考える。

その他の質問

- マンホールカードを活用した観光PRについて
- 休日の部活動地域移行について

一般質問

1 「美しい富山湾クラブ」について

2 道の駅を起点とした射水ブランド推進について

加治　宏規 議員

問① 「世界で最も美しい湾クラブ」加盟10周年記念事業の内容について伺う。

答① ８月24日に、「国際ジュニアヨットレース」が新湊マリーナ沖を舞台に、世界で最も美しい湾クラブに加盟する地域と北信越５県の小中学生がレースを行い、その後「海に親しむシンポジウム」が高周波文化ホールで開催される。25日は海老江海浜公園で「海に感謝する海岸清掃」や、同日同会場において「富山湾ふれあいビーチフェスティバル」も開催される。

問② 道の駅新湊のリニューアルに向け、射水市産の商品を増やすことが必要と考えるが、見解を伺う。

答② 市内事業者に対し、魅力的な商品開発を支援することで、道の駅新湊で販売される地元商品の比率向上につなげていきたいと考えている。

その他の質問

- 新庄川橋の架け替えについて
- 県道姫野能町線の市内区間について
- 市内、屋外体育施設について
- 公務員の働き方改革について

一般質問

1 和田川の団地に近い水門操作について

根木　武良 議員

問① 令和５年７月豪雨で和田川沿いの水門からの逆流で５か所の団地が浸水した。その後の一般質問の回答は、水門操作の安全確保が必要であり、水門を安全・迅速に操作する電動化や遠隔化は有効な手段であるとのことであったが、これまでの進捗状況を伺う。

答① 和田川に設置されている水門施設の改良策は、水門操作の電動化や遠隔化を含め検討を進めている。昨年の豪雨では、和田川ダムの緊急放流での急激な水位上昇に対し、水位状況把握と水門操作に課題があり、県では緊急時に情報伝達するタイミングや方法の見直しが図られた。また、本市では宅地側の排水状況把握に監視カメラ５台を設置し、県も河川監視カメラの増設を予定している。和田川の水門操作は、昨年の教訓を踏まえ、適時適切な対応に努める。

その他の質問

- 指定緊急避難場所のカギの解錠について
- 後期高齢者医療制度の被保険者証の取扱いについて
- 新紙幣発行による券売機等への支援について

一般質問

1 能登半島地震を踏まえての今後の対応について

高畑　吉成 議員

問①ⅰ 下条川の津波遡上は、ハザードマップに想定されているのか。

答①ⅰ 下条川を含む市内河川への津波の遡上も想定している。

問①ⅱ 障がい者・高齢者の医療機器電源の購入補助等について見解を伺う。

答①ⅱ 先行自治体の取組等を調査・研究していく。

問①ⅲ 福祉避難所※について現状を伺う。

答①ⅲ 高齢者施設55か所、障がい者施設１か所、診療所１か所が開設可能である。

問①ⅳ 福祉避難所認定基準について伺う。

答①ⅳ 特に基準はないが、専門的な職員がいることや設備の整備状況等を考慮し、理解を得た施設と協定を締結している。

問①ⅴ 福祉避難所の拡充について見解を伺う。

答①ⅴ 障がい者等が普段から利用している通所型施設等へ家族と共に避難が可能となれば、福祉避難所の運営において、避難者も受入施設も負担軽減できると考えられる。課題の洗い出しや条件整備について各事業所に理解を求め拡充に努める。

問①ⅵ 道路陥没の発生状況について伺う。

答①ⅵ 震災以前と比べ発生頻度が高い傾向にある。

その他の質問

●森林環境譲与税について

一般質問

1 2024年10月から実施の児童手当の拡充について

2 滞在消費・体験型観光への転換について

3 射水市合併20周年の記念事業について

西元　勇司 議員

問① 第２子以降に市独自で児童手当を拡充する提案について見解を伺う。

答① 継続的な事業として毎年大きな財政負担が生じることから、市独自で児童手当を拡充することは難しいと考えている。

問② 観光客に人気の高い体験型アクティビティ創出について見解を伺う。

答② 昨年度旅行商品として造成した「内川ナイトクルーズ」のほか、本市には産業観光も含め体験型コンテンツが複数あり、これらを磨き上げていく。

問③ 20周年記念の海王丸パーク夏祭り女性操縦士F-15展示飛行や音楽フェスティバルの同時開催する提案について見解を伺う。

答③ 別のイベントと合わせて開催する事で、市民の関心が高まり、多くの方に参加していただける等、相乗効果が見込まれる場合には、議員の提案も参考にしながら、より魅力的な記念事業となるよう検討していく。

おめでとうございます

全国市議会議長会及び北信越市議会議長会から永年勤続の表彰を受けられた議員へ、６月定例会本会議において、議長から表彰状が伝達されました。

在職15年以上表彰

呉松　福一 議員

注）市議会議員になる前に町村議会議員であった場合は、その期間の２分の１を在職期間に加えて計算します。

総務文教常任委員会

議案5件を可決すべきものとしました。
所管事務について5件の報告を受けました。

令和6年能登半島地震対応検証事業について

令和6年能登半島地震に係る本市の人流分析や市民アンケート調査による市民の避難行動をはじめ、実際に行った災害対応と地域防災計画との整合性について検証を行い、課題を整理するとともに、必要に応じて地域防災計画等の見直しを行うもの。

検証等については、有識者や地域代表、防災士等で構成する委員会を立ち上げ、来年3月議会に結果報告をする。

問 **地域防災力の向上を図るため、地区防災計画策定の参考となるよう、検証結果の取りまとめを早めることはできないのか。**

答 この事業において必要な期間であり難しいと考えるが、中間報告等の段階での問合せについては、可能な限り対応したい。

民生病院常任委員会

議案4件を可決すべきものとしました。
所管事務について12件の報告を受けました。

令和6年能登半島地震に係る自治会・町内会への復旧支援について

令和6年能登半島地震により被害を受けた自治会及び町内会が管理し、活動の拠点としている集会施設の修繕に係る経費に対し、補助金を交付するもの。

補助率は実施価格の1／2以内（補助上限額500万円）、令和6年1月1日以降の修繕費用に適用し、既に実施したものを含む。

問 **自治会等の資金調達に際しては、住民の合意形成に時間を要することが考えられる。補助申請の受け付けは、どの程度の期間を想定しているのか。**

答 住民の合意形成にはある程度の期間が必要であることは認識している。期間については検討中であるが、令和6年度内で終了することは考えていない。

産業建設常任委員会

議案4件を可決すべきものとしました。
所管事務について4件の報告を受けました。

富山県連携事業「寿司」を突破口にしたブランディングによる関係人口増加プロジェクト事業について

富山県が幸せ人口1千万人の実現に向け、寿司をフックにブランディング事業を実施するにあたり、県と連携して寿司のPR、寿司職人の人材育成及び寿司店の新規出店等を目的とした事業を行うことで、本市の寿司文化の維持・継承を目指すとともに、地域振興や経済活動の活発化といった幅広い分野において効果を波及させるもの。

問 **メディアに対する広報が大切だと考えるが、準備しているものはあるか。**

答 台湾で現地の旅行会社やマスコミ等数十社を対象に寿司の試食等のイベントを開催する。それらを通し、インバウンドの誘客と射水市の知名度の向上につなげていく。

県外行政視察報告

総務文教常任委員会

5月14日から5月16日にかけて、広島県廿日市市、岡山県倉敷市及び滋賀県米原市へ県外行政視察に行ってきました。

視察内容

- 広島県廿日市市…廿日市市多世代活動交流センター「フジタスクエアまるくる大野」について
- 岡山県倉敷市…平成30年7月豪雨について
- 滋賀県米原市…共通プラットフォームによる自治体マイナポイント事業について

廿日市市
フジタスクエアまるくる大野

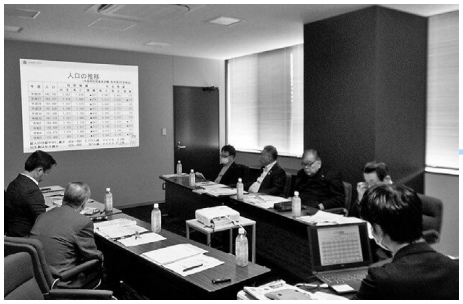
倉敷市役所

民生病院常任委員会

5月13日から5月15日にかけて、滋賀県東近江市、岐阜県大垣市及び三重県桑名市へ県外行政視察に行ってきました。

視察内容

- 滋賀県東近江市…地域医療確保対策事業について
- 岐阜県大垣市…子育てしやすいまちづくりについて
- 三重県桑名市…多世代共生型施設「桑名福祉ヴィレッジ」について



大垣市役所

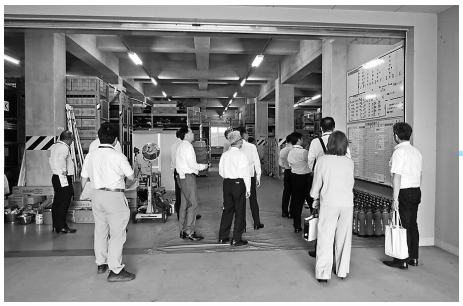
桑名市
桑名福祉ヴィレッジ

産業建設常任委員会

5月15日から5月17日にかけて、神奈川県厚木市、神奈川県小田原市及び静岡県熱海市へ県外行政視察に行ってきました。

視察内容

- 神奈川県厚木市…ぼうさいの丘公園について
- 神奈川県小田原市…漁港の駅TOTOCO小田原について
- 静岡県熱海市…リノベーションまちづくりと創業支援による地域活性化について



厚木市
ぼうさいの丘公園

熱海市役所

6月定例会特別委員会

本会議で委員会に付託された
主な議案の審議内容や所管事務の報告事項に関する概要を紹介します。

予算特別委員会

令和6年度 射水市一般会計補正予算（第1号）（議案第45号）

歳入歳出にそれぞれ27億7200万円を追加し、予算総額を438億6400万円とするもの

主な事業
- ○定額減税補足給付金
- ○新型コロナワクチン接種事業
- ○災害ごみ搬出処分業務委託
- ○フットボールセンター災害復旧工事

令和6年度 射水市一般会計補正予算（第2号）（議案第59号）

歳入歳出にそれぞれ3000万円を追加し、予算総額を438億9400万円とするもの

主な事業
- ○宅地液状化等復旧支援事業補助金

質問者及び質問項目

6月10日（説明）

日　程	質問者	主な質問項目
6月18日	根木　武良 委員	①市内の小・中学校体育館へのエアコンの設置について　②小・中学校の給食費及び学用品の無償化と公会計化について　③避難所におけるトイレの備えについて　④津波避難用タワーについて　⑤県道44号赤井口信号交差点における信号機の設置について
	不後　昇 委員	①中学校へのデジタル採点システムの導入について　②高齢者の難聴対策について　③若年期におけるピロリ菌検査の実施及び除菌費用の補助について
	高橋　久和 委員	①被災した住宅の補修に関する支援について　②下水道事業における災害復旧について　③和田川浸水対策基本方針策定支援業務に関連する対応について
	西元　勇司 委員	①地方創生推進費の財源内訳について　②産業振興等拠点運営事業委託について　③産業振興等拠点整備事業負担金について　④内川ブランディング戦略策定業務委託について　⑤魅力的なまちなみビジョン・構想等策定業務委託について　⑥新しい移動手段導入可能性調査委託について　⑦チャレンジショップ応援事業補助金について
	寺岡　伸清 委員	①少子化対策について　②文化のまちづくりについて　③コミュニティについて
	石田　勝志 委員	①公費解体事業について　②仮設住宅建設候補地の考え方について
	山本　満夫 委員	①令和６年度職員採用試験の応募人数及び倍率について　②コンプライアンスについて　③カスタマーハラスメントについて　④メンタルヘルスケアについて
	吉野　省三 委員	①災害ごみ搬出処分業務委託等について　②作道地内防火水槽撤去・新設工事について　③新湊漁港公衆トイレ浄化槽災害復旧工事及び堀岡船溜まり上架施設災害復旧工事について　④フットボールセンター災害復旧工事について　⑤内川の安全対策について
	加治　宏規 委員	①観光費について　②７月から始まるブランディング戦略会議について　③観光協会跡地の利活用と今後の展開について　④各種災害協定について　⑤市内公園での飲食物等販売事業者について
	呉松　福一 委員	①平成24年４月の射水市協働のまちづくり基本指針について　②射水市太閤山地区リノベーション計画について
6月19日	西尾　哲 委員	①第２次射水市スポーツ推進計画について　②震災復旧について　③農業の現状について
	金　賢志 委員	①友好都市士林区との交流事業について　②マイナンバーカード特急発行用備品等について　③新型コロナワクチン接種事業について　④コミュニティ・スクールの推進について　⑤ＮＩＥについて
	大垣　友和 委員	①コミュニティ助成事業補助金について　②学校給食等調理業務委託について　③予防接種費について　④終活支援について
	山崎　晋次 委員	①フットボールセンター災害復旧工事について　②放生津小学校と新湊小学校の新設統合について　③建設業における2024年問題について　④本市南部地区におけるまちづくりについて　⑤市内観光について　⑥市内全域における道路・歩道除草について　⑦本市の６次産業について

議会改革特別委員会

議員定数、議員報酬、政務活動費及び費用弁償について、これまでの意見を踏まえ、試算等を行い、議論するとともに、令和６年９月までを目途として、引き続き専門部会等で協議していくことを確認しました。

港湾振興特別委員会

所管事務について５件の報告を受けました。

- ○令和６年度港湾・海岸事業の概要について
- ○令和６年度能登半島地震関係災害復旧事業概要について
- ○令和７年度射水市重点事業要望（港湾関連）について
- ○令和５年富山新港取扱貨物について
- ○富山新港東埋立地Ｃポンドにおけるダイオキシン類の測定結果

4月臨時会

《会 期》4月26日／1日間

議決結果一覧表

[議　案]

番号	件名	結果
第42号	令和６年度射水市水道事業会計補正予算（第１号）	可決
第43号	令和６年度射水市下水道事業会計補正予算（第１号）	可決
第44号	射水市立片口小学校プール改築（建築主体）工事請負契約について	可決

[報　告]

番号	件名	結果
第４号	専決処分の承認を求めることについて	承認
第５号	専決処分の報告について	―

※４月臨時会は、全ての議案等が全会一致で可決（承認）されたため、議員別賛否一覧の掲載はありません。

6月定例会

《会 期》5月31日～6月20日／21日間

議決結果一覧表

[議　案]

番号	件名	結果
第45号	令和６年度射水市一般会計補正予算（第１号）	可決
第46号	ふるさと射水応援寄附条例の一部改正について	可決
第47号	射水市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
第48号	射水市国民健康保険税条例の一部改正について	可決
第49号	射水市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第50号	射水市学校給食センター条例の一部改正について	可決
第51号	射水市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の施行に伴う固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	可決
第52号	射水市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例の一部改正について	可決
第53号	射水市下水道条例の一部改正について	可決
第54号	富山市との「富山市、高岡市及び射水市による消防艇の共同運航」に係る連携協約の締結に関する協議について	可決
第55号	高岡市との「富山市、高岡市及び射水市による消防艇の共同運航」に係る連携協約の締結に関する協議について	可決
第56号	富山県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	可決
第57号	市道路線の認定について	可決
第58号	動産の取得について	可決
第59号	令和６年度射水市一般会計補正予算（第２号）	可決

[報　告]

番号	件名	結果
第６号	専決処分の報告について	―
第７号	継続費繰越計算書について（一般会計）	―
第８号	継続費繰越計算書について（下水道事業会計）	―
第９号	繰越明許費繰越計算書について（一般会計）	―
第10号	建設改良費繰越計算書について（水道事業会計）	―
第11号	建設改良費繰越計算書について（下水道事業会計）	―

[その他]

番号	件名	結果
	議員の派遣について	可決
	議会運営委員会、各常任委員会及び議会改革特別委員会の閉会中の継続審査	可決

《議員別賛否一覧／賛成と反対の双方があった議案について掲載》

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	議決結果
議員名	石田勝志	大垣友和	西元勇司	西尾哲	金賢志	杉浦実	山本満夫	寺岡伸清	呉松福一	加治宏規	高畑吉成	根木武良	欠員	中川一夫	中村文隆	山崎晋次	不後昇	吉野省三	津田信人	堀義治	奈田安弘	高橋久和	
議案第45号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○		○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第48号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	―	○	※	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		○		○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成　×…反対　※…議長は採決に加わりません。

POINT 市議会だより 用語解説

代表質問・一般質問における用語を解説しています。

コミュニティ・スクール ▶P2

学校運営や学校の課題に対して、広く保護者や地域住民の皆さんが参画できるしくみ

メンタルヘルスリテラシー ▶P3

病気を予防したり、自分の心の不調に気づいて周囲の人や専門機関などに相談できるよう、精神疾患などについての知識を得ること。

ラスパイレス指数 ▶P4

全地方自治体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表適用職員の俸給月額を100として計算した指数

ゼロカーボンシティ ▶P5

2050年に二酸化炭素を実質ゼロにすることを目指す旨を首長自ら又は地方自治体として公表した自治体

福祉避難所 ▶P7

災害発生時に、市指定避難所での生活が困難な高齢者や障がい者等、特別な配慮を必要とする方を受け入れる避難所のこと。

令和５年度　政務活動費の交付状況を公開しています

政務活動費の使途の透明化を図るため、令和５年度政務活動費に関する収支報告書及び領収書を公開しています（議会事務局の事務所に備え付けるほか、市議会ホームページでも閲覧可能です。）

政務活動費は、「地方自治法」及び「射水市議会政務活動費の交付に関する条例」の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議員１人当たり60万円（年額）を上限として交付されています。（※四半期ごとに議員が払った実費に基づき後払い）

【全体の交付実績】

交付決定（上限）額　12,600,000円

交付確定（実績）額　6,259,620円 ➡ 執行率 49.7%

（参考：令和４年度執行率　56.0%）

●広報委員会［委員長］堀 義治　［副委員長］加治 宏規
［委　員］高畑 吉成、中村 文隆、山崎 晋次、吉野 省三、津田 信人、奈田 安弘、高橋 久和

９月定例会は、８月30日（金）から始まります

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。

詳しくは、議事調査課（TEL 51-6610）までお問い合わせください。

傍聴者数

４月臨時会	６月定例会
本会議… ２人	本会議…15人
委員会… ２人	委員会…20人
合計４人	合計35人